

令和元年度インターネットアンケート調査結果概要

調査テーマ【在宅医療について】

■ 設計

調査期間 令和2年（2020年）2月21日（金）～ 2月28日（金）

調査方法 インターネット（クローズ型）

設問数 全21問

調査対象者 15歳以上の札幌市民 480人 (単位：人)

札幌市民	30代以下	40代	50代	60代以上	計
男性	59	61	60	60	240
女性	60	60	60	60	240
計	120	120	120	120	480

■ 主な設問と結果（結果詳細は集計表をご覧ください）

Q1) あなたは「在宅医療」という言葉を知っていますか。

- 聞いたことがあり、どのような医療か、ある程度知っている…………… 56.7%
- 聞いたことがあるが、どのような医療か知らなかった…………… 37.9%
- 聞いたことがなく、知らなかった…………… 5.4%

Q3) あなたが、仮に病気が治る見込みがなく、余命わずかであることを告げられた場合、どこで療養したいと思いますか。最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 今まで通った（または入院している）病院等に入院したい…………… 15.8%
- 自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい…………… 42.5%
- 自宅で最期まで療養したい…………… 14.0%
- 特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の施設に入所したい…………… 3.8%
- その他…………… 1.9%
- わからない（判断できない）…………… 22.1%

Q6) あなたが、生涯にわたって治療を必要とする病気になり、自力での通院が困難な状況になったと仮定した場合、病院等への入院と在宅医療のどちらを選択したいと思いますか。

- 病院等への入院…………… 46.9%
- 在宅医療…………… 20.2%
- わからない（判断できない）…………… 32.9%

Q12) あなたは、在宅医療に関する講演会などがあったら、参加したいと思いますか。

- ぜひ参加したい…………… 7.6%
- どちらかといえば参加したい…………… 52.6%
- どちらかといえば参加したくない…………… 25.7%
- 参加したくない…………… 14.1%